



沖縄県

# 総合精神保健福祉センター所報

令和元（2019）年度実績

沖縄県立総合精神保健福祉センター

## はじめに

皆さま方のご協力によりまして、令和元年度の事業を無事終了し所報をお届けできることを心より感謝申し上げます。

様々な事業を展開しましたのでご報告いたします。

ひきこもり対策については、ひきこもり専門支援センターを開所してから4年経過し相談件数が高止まりの状態です。家族教室を開催し、県外から講師を招いて対応方法の研修会を開きました。またケース検討会を開催するなど、地域での啓発活動及び支援者を支える活動を行いました。県民の関心も高く11月の精神保健福祉普及大会のメインテーマも「ひきこもりと現代」でした。

依存症関係では、依存症ショートケア(アルコールと薬物)を継続しています。作業療法とSMARRPを用いた認知行動療法を組み合わせで行いました。スタッフも回を重ねるにつれてスキルアップしており県内関係機関に広めていきたいと思っておりましたがなかなか思うように進んでいません。来年度の課題です。そのような中でギャンブル依存に特化したプログラムをスタートさせました。アディクションフォーラムは1000人規模の大きな会場で実施することが出来ました。

DPAT(災害派遣精神医療チーム)体制整備事業は、国立・県立・民間精神科病院の協力を得て着実に進んできました。またDMATとの協力関係も出来て、DPAT研修会ではDMAT統括者にも講義をお願いしました。

それ以外の事業では、自殺対策、自死遺族支援、精神科救急医療情報センター、地域移行・地域定着支援などの事業を継続展開しています。もちろん常時電話相談や来所相談に対応しております。また、退院請求、処遇改善請求、自立支援医療、精神障害者保健福祉手帳認定等の法定業務も行っています。特に自立支援医療判定件数は年々増加し、年間4万件を超えている状況です。

以上の他にも様々な事業・業務を実施しましたので本所報の各ページをご覧ください。

令和2年度も関係者の皆様のご協力をいただき、県民の精神的な健康が保てますよう職員一同頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

令和2年10月

所長 宮川 治

# 目 次

## I 総合精神保健福祉センター概要

1	設立の趣旨・経緯	1
2	沿 革	1
3	歴代所長	2
4	施設概要	2
5	組織及び事務分掌	3
6	年度別決算状況	4
7	総合精神保健福祉センター平面図	5

## II 事業実績

### ( I ) 法定業務

1	自立支援医療(精神通院)及び精神障害者保健福祉手帳の判定事務	6
2	精神医療審査会事務	7

### ( II ) 精神保健福祉相談事業

1	精神保健福祉相談業務概要	8
2	来所相談	8
3	こころの電話(心の健康づくり相談事業)	12
4	特定相談	15
5	診 療	16
6	ギャンブル障害(依存症)回復プログラム	16

### ( III ) デイケア及び家族支援事業

1	薬物・アルコール依存症ショートケア	17
2	ひきこもりデイケア	19
3	家族支援	21

### ( IV ) 教育研修、普及啓発、技術援助、組織育成支援

1	研修会・講演会	22
2	普及啓発	27
3	技術援助・連絡会議	29
4	組織育成支援	33

### ( V ) 精神科救急医療体制

1	精神科救急医療情報相談窓口の受信状況	34
2	精神科救急医療連絡会	36

### ( VI ) ひきこもり専門支援センター事業

1	ひきこもり専門支援センター概要	37
2	業務内容	37

### ( VII ) 調査研究・職員研修

1	職員研修	42
---	------	----

#### 資 料

1	沖縄県精神科救急医療体制概要	44
2	沖縄県精神科救急医療体制図	45
3	沖縄県精神科救急医療情報センター電話相談フローチャート	46
4	救急隊による精神科救急患者搬送のフローチャート	47